



石海小学校だより

校訓「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.7 令和元年10月18日
発行者：校長 久保田 昌之

🍂 折り返し地点を迎えて 🍂

キンモクセイの香りが街のあちこちで漂い、校庭のイチョウは、たくさんの銀杏を落としています。今年度の本校の教育活動は折り返し地点を迎え、子どもたちは、10月25日(金)に行われる「音楽会」に向けて、みんなの心をひとつにして一生懸命練習を積み重ねています。



秋は、「実りの秋」「スポーツの秋」「読書の秋」…と言われるように、様々な活動の充実期です。子どもたちが生き生きと成長できるように、教職員一同「チーム石海」を合言葉に日々取り組んでいきたいと思ひます。引き続き、保護者・地域の皆様の温かいご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。

自然のすばらしさと厳しさを学んだ自然学校

5年生は、9月20日(金)から4泊5日の日程で八千高原へ自然学校に行きました。

大自然とのつながりを感じたツリーイング、雨にも風にも負けず登り切った鉢伏山、苦勞を重ねてやっと火が着いた火おこし等、さまざまな自然体験活動を行いました。



自然学校を通して、自然の偉大さ、友情の大切さ、おうちの方への感謝の気持ちを深く感じ取り、よりたくましく成長することができました。

動物とたくさんふれあったよ

9月27日(金)に、1年生は、姫路セントラルパークへ校外学習に出かけました。ライオンやキリン等のゲートバスで見学した後、2つのグループに分かれて、ウォーキングサファリを見学しました。森の中を歩きながら、羊、カピバラ等、さまざまな動物と間近に遭遇し、瞳を輝かせながら見たり、ふれたりしていました。



世界遺産の迫りに感動！



6年生は、10月3日(木)から1泊2日の日程で、奈良・京都へ修学旅行に行きました。

まず、太子町にゆかりのある法隆寺を訪ね、住職さんからお話をうかがいました。東大寺では、柱の穴くぐりに挑戦し、鹿せんべいをあげました。宇治の平等院、清水寺を見学して旅館に到着。豪華な夕食の後、部屋で友と語り合いました。

翌日は、銀閣、二条城、金閣を見学した後、東映太秦映画村に。お化け屋敷に入って、泣いてしまった子もいました。家族へのおみやげをしっかりと買って、帰路に着きました。

事前に社会科の歴史の時間に学習していましたが、「百聞は一見に如かず」。やはり本物の迫りに感動し、友との交流を深めた思い出深い修学旅行にすることができました。

枝豆を収穫



みのり会やPTAの皆様にご協力いただき栽培している3年生の大豆が大きく実り、枝豆を収穫しました。みんなでおいしくいただきました。

9月22日(日)に、PTA資源回収を行いました。小雨が降る中での作業は、たいへんだったことと思います。ご協力ありがとうございました。

***** 教室の窓 *****

朝夕は気温も下がり少し肌寒く感じられるようになってきました。また、日の入りの時刻も早くなり、季節の移り変わりを感じます。5年生は自然学校、6年生は修学旅行と、大きな行事を経験し、子どもたちはまた一つ成長してくれたことと思います。体育館からは毎日子どもたちと先生たちが一つになって一生懸命練習している様子が感じられる音楽が聞こえてきます。その他、大縄大会、陸上練習、そして、毎時間教室で繰り広げられる学習。そんな充実した毎日の中に自分もいられることをうれしく思います。
(文責：教頭 中農 和広)